

消費税 10%税率対応 設定手順書

BT-4000

2019 年 7 月
カシオ計算機株式会社

1. 税率予約設定における留意事項

予約税率の切替え動作

予約設定した日時になると以下のようなレシートが出力され、自動的に税率が切り替わります。

2019年10月 1日(火)		0:00
担当-A	0001	002120

税改正起動		正常終了

消費税1	10%	内税
		四捨五入
消費税2	10%	外税
		四捨五入
消費税3	0%	-----
		四捨五入
消費税4	0%	-----
		四捨五入

「税改正起動」のところに「正常終了」と印字されたレシートが発行されていれば、スケジューラは正常に起動しています。(予約した税率に変更されています)

注意点



スケジューラを確実に起動させるため、以下2点をご確認下さい。

- ① BT-4000のACコンセントを確実に差込み、右側面のメイン電源をオンにし、電源が入る状態にして下さい。閉店時に店舗のブレーカーを落とすお客様は、スケジューラ起動時に、レジの電源が入っているようにご対応をお願いします。
- ② 登録モードなどで、日付/時刻 表示をさせたままにしないで下さい。このような状態の場合、スケジューラが起動しません。

2. 税予約テーブルの設定

通常税率対応のため、以下の通り税予約テーブルを設定します。

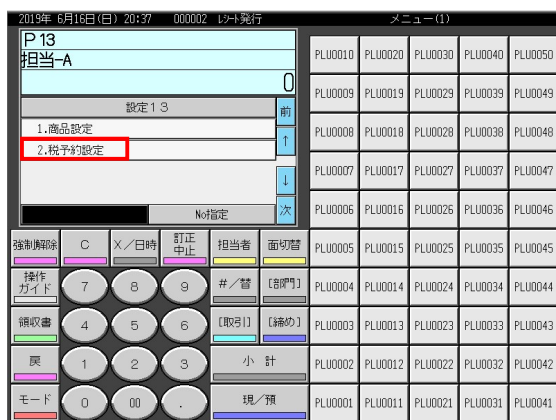
No.	税予約テーブル	税タイプ	税率	備考
1	税1予約テーブル	内税	10%	
2	税2予約テーブル	外税	10%	
3	税3テーブル	—	—	軽減税率用テーブルのため未使用
4	税4テーブル	—	—	軽減税率用テーブルのため未使用

《操作手順》

① 「モード」 → 「設定 13」とタッチします。



② 「2. 税予約設定」をタッチします。

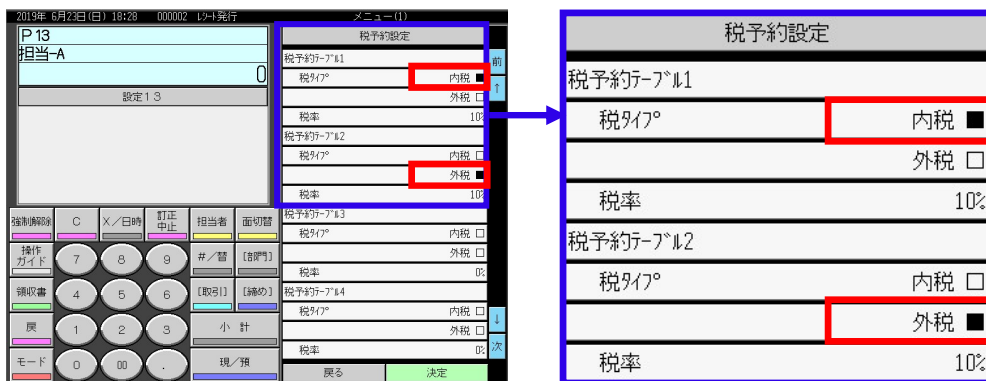


③ 以下の通り税予約テーブルを設定し <決定> をタッチします。



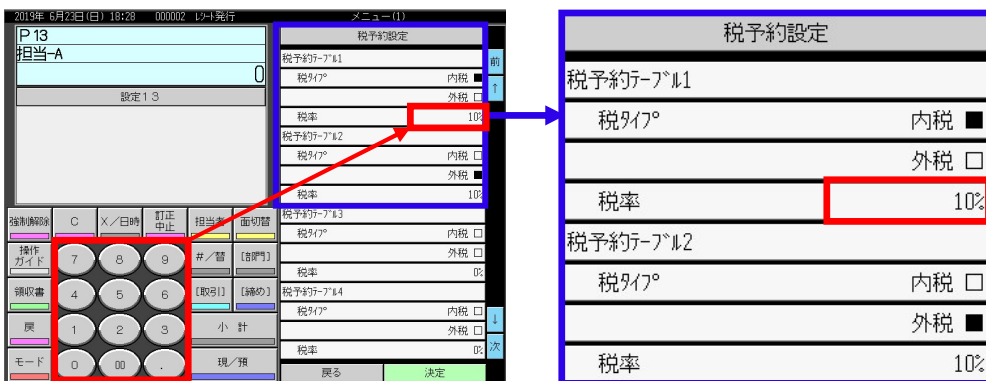
■ 税タイプの設定方法

予約税テーブル1の税タイプを“内税”に、予約税テーブル1の税タイプを“内税”に設定します。



■ 税率の設定方法

税率の数値のテンキーをタッチし、各税テーブルの税率部をタッチします。
(以下の図は予約税テーブル1の税率を10%に設定しています)



3. 課税方式の予約設定

■ PLU

《操作手順》

① 「モード」 → 「設定 13」とタッチします。



② 「1. 商品設定」をタッチします。



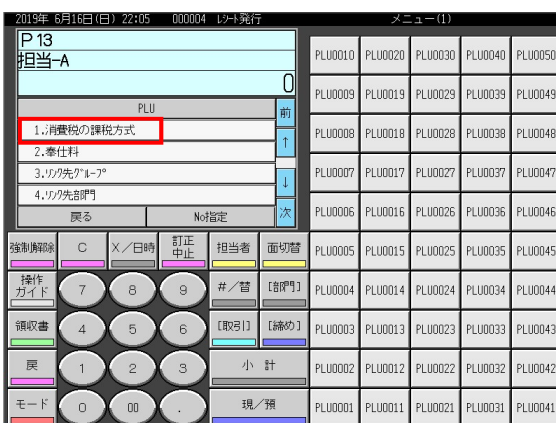
③ 「2. 部分設定」をタッチします。



④ 「1. PLU」をタッチします。

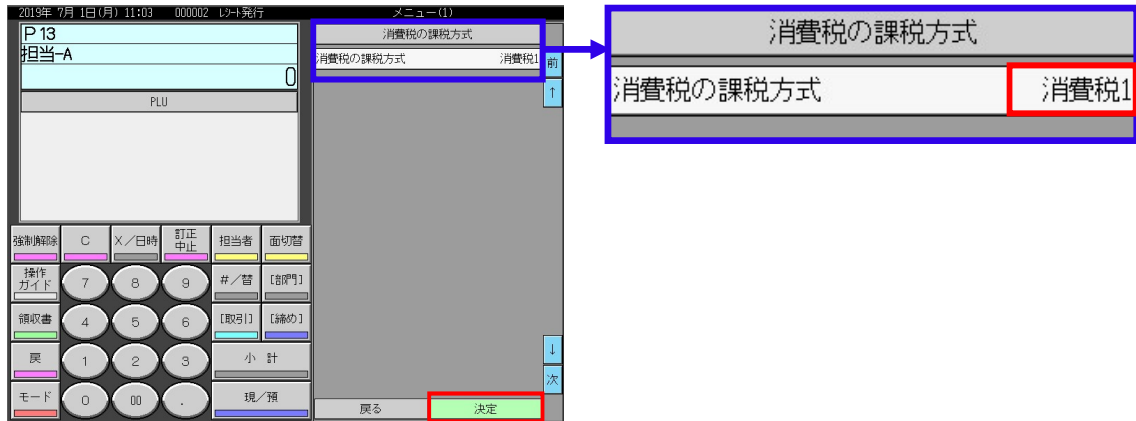


⑤ 「1. 消費税の課税方式」をタッチします。



- ⑥ 「消費税の課税方式」をタッチします。タッチするごとに「消費税 1」→「消費税 2」→「消費税 3」→「消費税 4」→「非課税」と切り替わります。まず、「消費税 1」を選択し <決定> をタッチします。

消費税 1 は 税率:10%、税タイプ:内税 の通常税率用リンク指定となります。



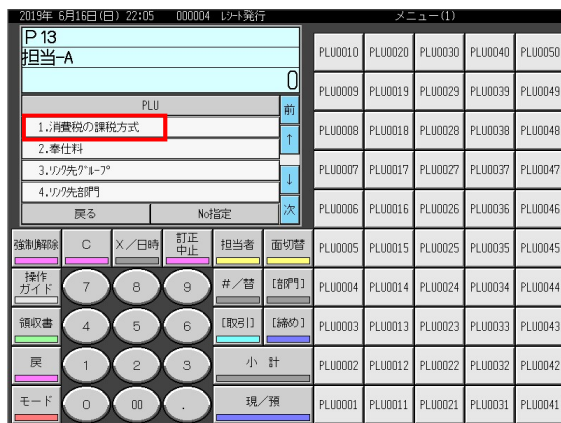
- ⑦ 消費税 1 (通常税率商品 内税 10%) にする予定の PLU ボタンを全てタッチします。例えば PLU0001 ~ PLU0020 と PLU0025 を消費税 1 に設定するには、PLU0001、PLU0002 ... PLU0019、PLU0020、PLU0025 とタッチします。



⑧ 設定が終了したら <戻る> をタッチします。

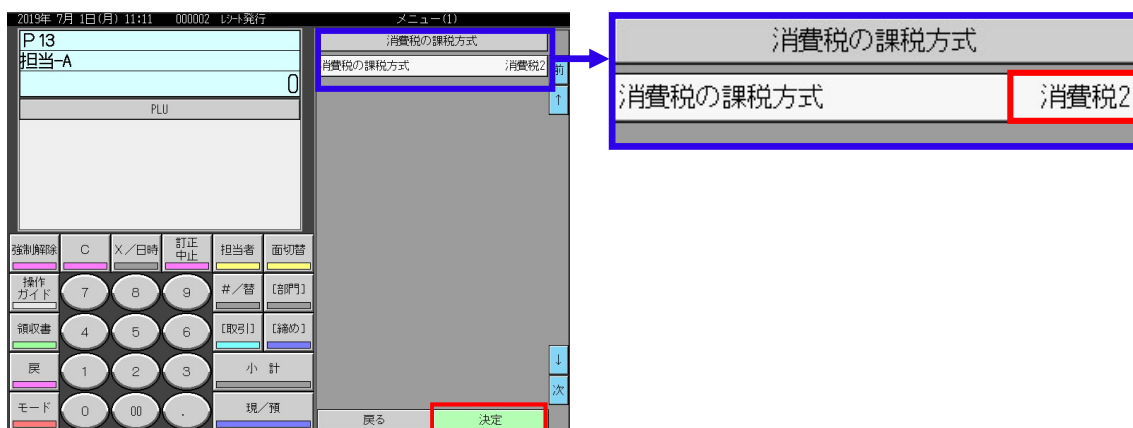


⑨ 「1. 消費税の課税方式」をタッチします。



⑩ 「消費税の課税方式」をタッチします。タッチするごとに「消費税 1」→「消費税 2」→「消費税 3」→「消費税 4」→「非課税」と切り替わります。まず、「消費税 2」を選択し <決定> をタッチします。

消費税 2 は 税率:10%、税タイプ:外税 の通常税率用リンク指定となります。



- ⑪ 消費税 2 (通常税率商品 外税 10%) にする予定の PLU ボタンを全てタッチします。例えば PLU0031 ~ PLU0040 と PLU0045 を消費税 2 に設定するには、PLU0031、PLU0032 … PLU0039、PLU0040、PLU0045 とタッチします。

消費税込 2 に設定する PLU ボタンを全てタッチします。

- ⑫ 設定が終了したら <戻る> をタッチします。

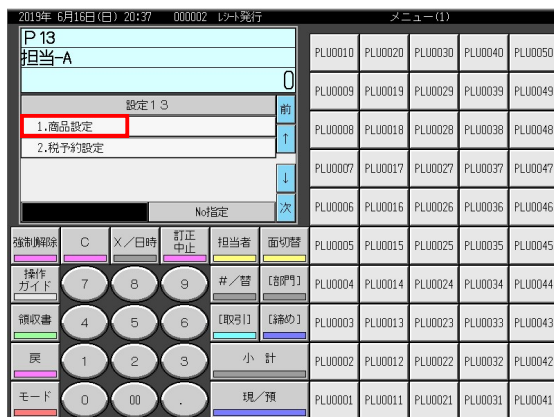
■ 部門

《操作手順》

① 「モード」 → 「設定 13」とタッチします。



② 「1. 商品設定」をタッチします。



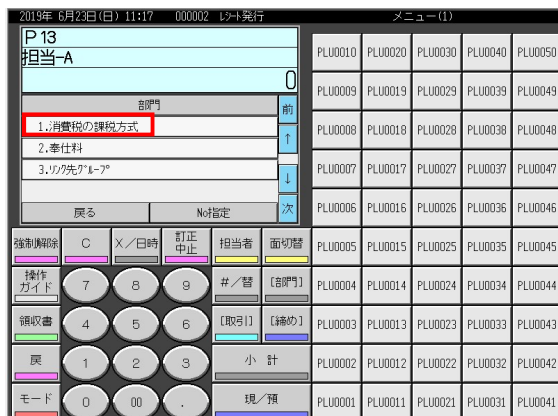
③ 「2. 部分設定」をタッチします。



④ 「2. 部門」をタッチします。

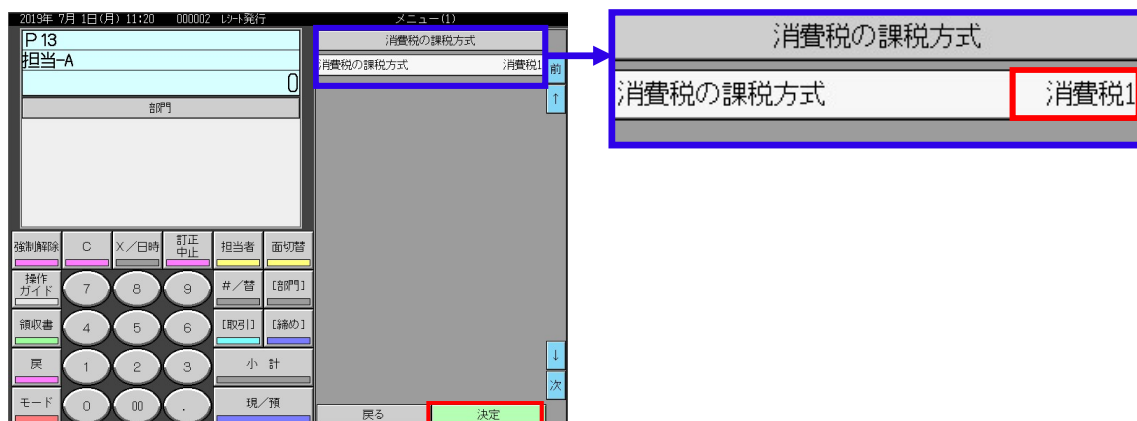


⑤ 「1. 消費税の課税方式」をタッチします。



⑥ 「消費税の課税方式」をタッチします。タッチするごとに「消費税 1」→「消費税 2」→「消費税 3」→「消費税 4」→「非課税」と切り替わります。まず、「消費税 1」を選択し <決定> をタッチします。

消費税 1 は 税率:10%、税タイプ:内税 の通常税率用リンク指定となります。



⑦ 例として、部門 005 と部門 006 を設定する場合で説明します。

<部門> をタッチし部門ボタンを表示させます。



⑧ 部門 005 をタッチします。



⑨ 前の画面に戻るので、再度<部門> をタッチし部門ボタンを表示させます。



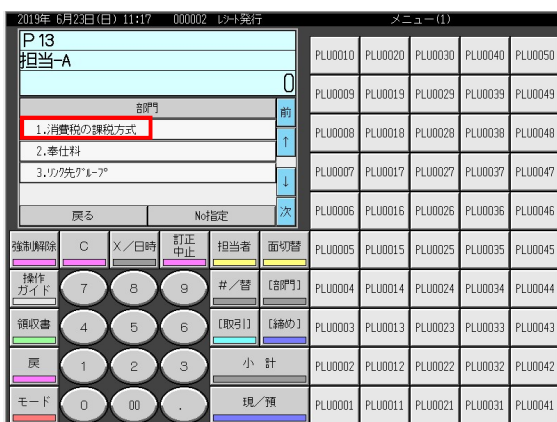
- ⑩ 部門 006 をタッチします。⑦ ~ ⑧ の手順を繰り返し、消費税 1 ヘリンクする部門ボタン全ての設定をします。



- ⑪ 全ての部門ボタンの設定が終了したら <戻る> をタッチします。

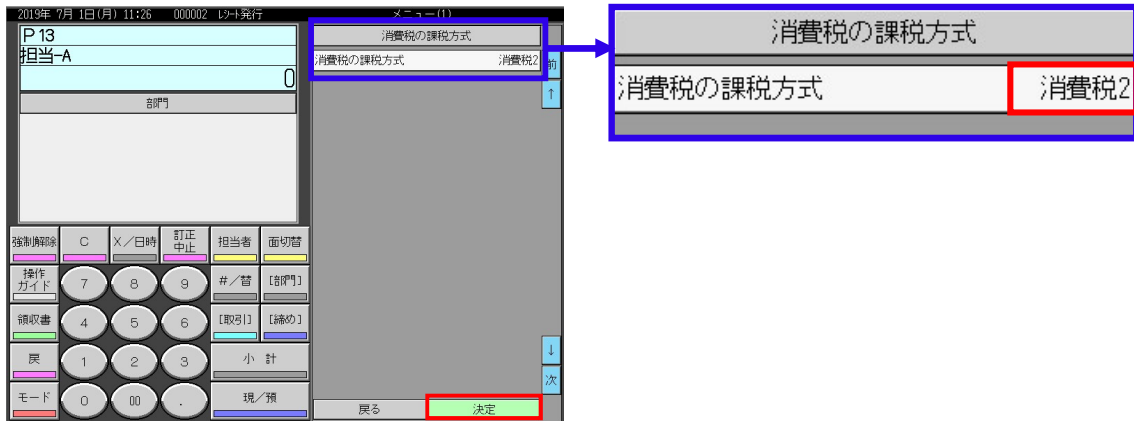


- ⑫ 続いて、消費税 2 の部門リンク設定をします。
「1. 消費税の課税方式」をタッチします。



- ⑬ 「消費税の課税方式」をタッチします。タッチするごとに「消費税 1」→「消費税 2」→「消費税 3」→「消費税 4」→「非課税」と切り替わります。まず、「消費税 2」を選択し <決定> をタッチします。

消費税 2 は 税率:10%、税タイプ:外税 の通常税率用リンク指定となります。



- ⑭ 以下画面となりますので、⑦～⑧の手順を繰り返し、消費税 2 をリンクする部門ボタン全てに設定をします。



- ⑮ 全ての部門ボタンへの設定が終了したら <戻る> をタッチします。



4. スケジューラの設定

予約した税率の起動は、スケジューラの機能を使用し起動させます。

以下はスケジューラの設定画面です。右半分には、スケジューラの設定内容が表示されます。

スケジューラの設定をするところを“レコード”と呼びます。1つの設定を、1つのレコードに設定します。設定内容表示部の一番左にある「0001-62」や「0002-62」がレコードを意味しており、0001がレコード番号1、0002がレコード番号2となります。62の数値は固定の数値です。

設定内容表示部の左から2番目のブロックには、スケジューラの動作内容を設定します。

設定する数値は、本手順書に従ってください。

設定内容表示部の左から3番目のブロックには、実行内容（予約税率の起動）を設定します。

設定する数値は、本手順書に従ってください。

設定内容表示部の左から4番目のブロックには、スケジューラが起動する日時を設定します。

予約税率の起動設定は、何も設定がされていない空きレコードに設定します。空きレコードは、設定されている数値が全て0です。青い囲みのように、数値があるレコードは、何らかのスケジューラが設定されています。本手順書では、空きレコードであるレコード番号15に、予約税率の起動を設定する手順を例としてご説明致します。

2019年 6月18日(火) 23:10 000003 レシート発行

メニュー(1)

0002-62

機能の設定

スケジューラ			
0001-62	001020	30400100000072	0000000400
0002-62	001020	07407200000000	0000000410
0003-62	000000	00000000000000	0000000000
0004-62	000000	00000000000000	0000000000
0005-62	000000	00000000000000	0000000000
0006-62	000000	00000000000000	0000000000
0007-62	000000	00000000000000	0000000000
0008-62	000000	00000000000000	0000000000
0009-62	000000	00000000000000	0000000000
0010-62	000000	00000000000000	0000000000
0011-62	000000	00000000000000	0000000000
0012-62	000000	00000000000000	0000000000
0013-62	000000	00000000000000	0000000000
0014-62	000000	00000000000000	0000000000
0015-62	000000	00000000000000	0000000000

戻る No指定

強制解除 C X/日時 訂正中止 担当者 面切替

操作ガイド 7 8 9 #/替 [音門]

領収書 4 5 6 [取引] [締め]

戻 1 2 3 小計

モード 0 00 . 現/預

《操作手順》

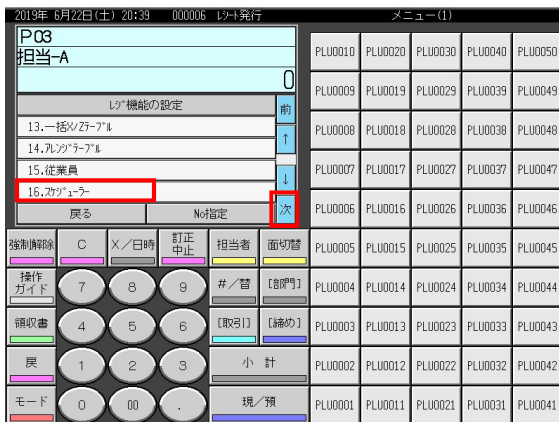
① 「モード」 → 「設定 3」とタッチします。



② 「4. レジ機能の設定」をタッチします。



③ 「次」を3回タッチし「16. スケジューラー」を表示させタッチします。



④ スケジュールの動作内容をセットします。

テンキーで 20 と入力し 15レコード目の左から 2 番目のブロックをタッチします。

0015-62	000000	0000000000000000	0000000000
0014-62	000000	0000000000000000	0000000000
0015-62	000020	0000000000000000	0000000000

⑤ スケジュールの実行内容（予約税率の起動）を設定します。

テンキーで以下の通り入力し、15レコード目の左から 3 番目のブロックをタッチします。テンキーで入力する数値は 14桁と長い桁数の数値となります。間違いのないように入力して下さい。

入力する数値												
0	3	3	3	3	2	0	0	0	0	0	0	0
0が1個 + 3が4個 + 2が1個 + 0が8個												

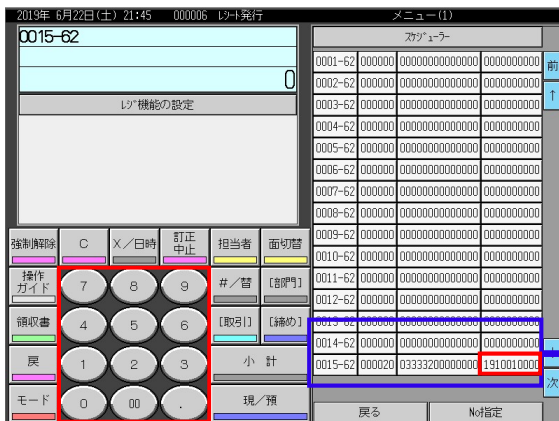
0015-62	000000	0000000000000000	0000000000
0014-62	000000	0000000000000000	0000000000
0015-62	000020	0333320000000000	0000000000

⑥ スケジューラが起動する日時を設定します。

(2019年10月1日 午前0時に起動させる場合を例に説明します)

テンキーで以下の通り入力し、15レコード目の左から4番目のブロックをタッチします。

入力する数値									
1	9	1	0	0	1	0	0	0	0
2019年10月1日をセットしています (新消費税施行日をセットしています)						0時0分をセットしています			
						例) 午前10時30分の場合 セット数値 → 1030			
						例) 午後9時45分の場合 セット数値 → 2145			



⑦ 最後に <戻る> をタッチします。



5. 単価の設定

消費税施行日(2019年10月1日)当日の設定

PLU や部門の単価変更の必要がある場合は、単価の設定を実施して下さい。

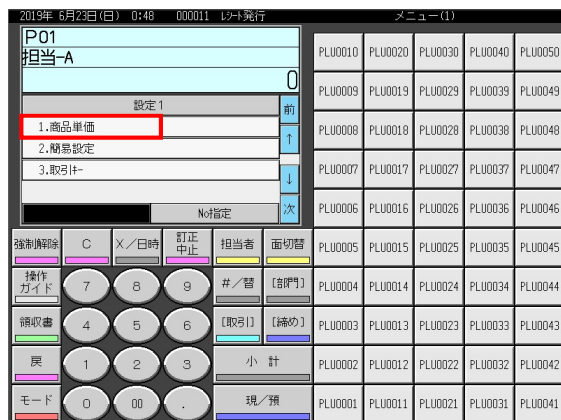
5-1 : PLU

《操作手順》

- ① 「モード」 → 「設定 1」とタッチします。



- ② 「1. 商品単価」をタッチします。



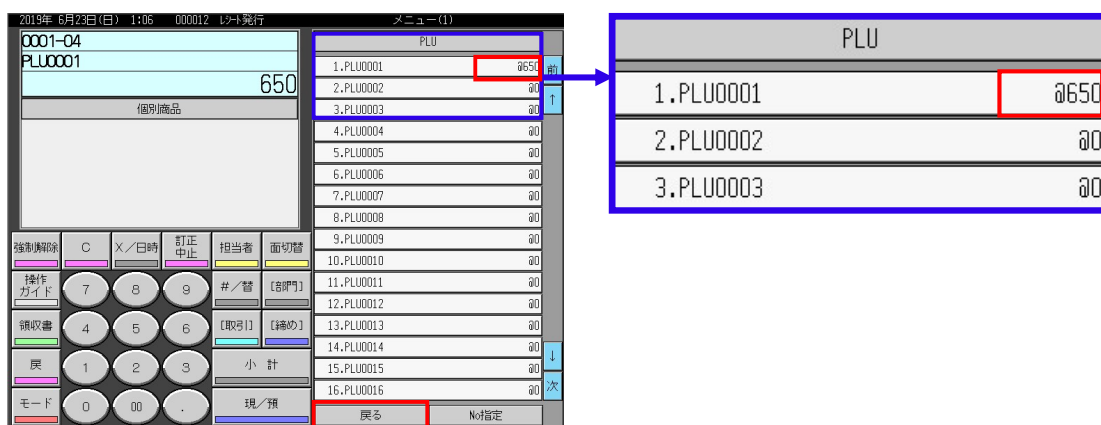
③ 「1. 個別商品」をタッチします。



④ 「1. PLU」をタッチします。



⑤ PLUの単価設定画面になります。テンキーで単価を入力し、設定する PLU の単価入力エリアをタッチします。以下は PLU0001 に単価 650 円を設定している例です。単価設定が終了したら <戻る> をタッチします。



5-2 : 部門

《操作手順》

① 「モード」 → 「設定 1」とタッチします。



② 「1. 商品単価」をタッチします。



③ 「3. 部門」をタッチします。



- ④ 部門の単価設定画面になります。テンキーで単価を入力し、設定する部門の単価入力エリアをタッチします。以下は 部門 01 に単価 850 円を設定している例です。単価設定が終了したら <戻る> をタッチします。

部門	
1.部門001	850
2.部門002	00
3.部門003	00
4.部門004	00
5.部門005	00
6.部門006	00
7.部門007	00
8.部門008	00
9.部門009	00
10.部門010	00
11.部門011	00
12.部門012	00
13.部門013	00
14.部門014	00
15.部門015	00
16.部門016	00

最終ページです。